

「視野広い医療人に」

長崎歯科
衛生士学校

長崎市茂里町の県歯科医師会館で6日、長崎歯科衛生士専門学校（許斐義彦校長）の入学式があり、63人が国家資格取得への一歩を踏み出した。

引き締まった表情で式に臨んだ。許斐校長が「悔いのない学生生活になるよう努力し、視野の広い医療人を目指してほしい」と式辞。続いて、市歯科医師会の有田信一会長らが祝辞を述べた。

在校生を代表して3年生

の山元尚子さん(20)が「分からないことがあったら2、3年生に声を掛けてほしい。きつと力になれると思う」と歓迎のあいさつ。新入生代表の山本梨沙さん(18)が「歯科衛生士としての技術を取得し、女性としての教養を身に付けるために一生懸命勉学に励む」と宣誓した。(黒川美穂子)



新入生を代表して誓いの言葉を述べる山本さん

長崎市、県歯科医師会館

平成23年4月7日 (木曜)
長崎新聞